

あの日、あの時、あの瞬間――

歩んでいたかもしれない人生に、会いに行く。

THE ROADS NOT TAKEN

# 選ばなかったみち

ハビエル・バルデム × エル・ファニング

監督・脚本：サリー・ポッター

出演：ハビエル・バルデム（『ノカントリー』アカデミー賞®助演男優賞受賞）

エル・ファニング、ローラ・リニー、サルマ・ハエック

2020年 / イギリス・アメリカ / 英語 / 86分 / カラー / スコープ（シネスコ） / 5.1ch

原題：The Roads Not Taken / 日本語字幕：稲田嵯裕里 / 配給：ショウゲート

[cinerack.jp/michi/](http://cinerack.jp/michi/)

HANWAY FILMS BFI BBC FILMS AND INGENIOUS MEDIA PRESENT IN ASSOCIATION WITH HEAD GEAR FILMS AND METROL TECHNOLOGY AN ADVENTURE PICTURES

PRODUCTION IN CO-PRODUCTION WITH CHIMNEY AND FILM IVAST PRODUCED IN ASSOCIATION WITH WASHINGTON SQUARE FILMS AND LA TERRAZZA FILMS A FILM BY SALLY POTTER

JAVIER BARDEM ELLE FANNING "THE ROADS NOT TAKEN" BRANKA KATIC MILENA TSCHECHNITZKE WITH LAURA LINNEY AND SALMA HAYEK

HAIR DESIGNER JAMES BARBER MASSIMO GATTABRUSI HAIR AND MAKEUP DESIGNER NAOMI DONNE COSTUME DESIGNER IRENE LAMB HEIDI LEVITT MUSIC BY SALLY POTTER EDITOR EMILIE ORSINI SALLY POTTER JASON RAYTON

EXECUTIVE PRODUCER CATHERINE GEORGE PRODUCTION DESIGNER CARLOS CONTI DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY ROBBIE RYAN EXECUTIVE PRODUCER CHRISTOPHER SHEPPARD WRITER AND DIRECTOR BY SALLY POTTER

© BRITISH BROADCASTING CORPORATION AND THE BRITISH FILM INSTITUTE AND AP (MOLLY) LTD. 2020

ADVENTURE PICTURES

HanWay FILMS

BBC FILMS

CHIMNEY

Film IVAST

WASHINGTON SQUARE FILMS

METROL

INGENIOUS

BFI

父と娘が、心で旅した24時間

もうひとつの人生を冒険する感動の問題作

# サリー・ポッター監督の実体験に基づき、 父の幻想と娘の現実を描いた問題作

本作はイギリスを代表する女性監督サリー・ポッターの弟が、若年性認知症と診断され、監督自身が介護で寄り添った経験をもとに書き下ろされた物語だ。ニューヨークに住むメキシコ人移民レオ（ハビエル・バルデム）は作家であったが、認知症を患い、誰かの助けがなければ生活はままならず、娘モリー（エル・ファニング）やヘルパーとの意思疎通も困難な状況になっていた。ある朝、モリーはレオを病院に連れ出そうとアパートを訪れる。モリーが隣にしながらもレオは、初恋の女性と出会った故郷メキシコや、作家生活に行き詰まり一人旅をしたギリシャを脳内で往來する。

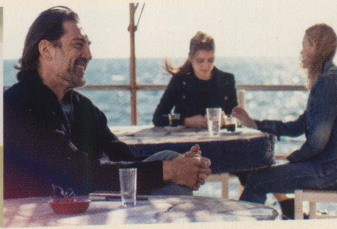
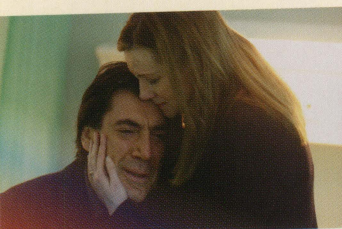
ふたりは同じ場所にいながらも

景色が異なる別々の24時間を生きた——。

## 選ばなかった道の数だけ、人生がある

THE ROADS NOT TAKEN

レオが往來する世界は、過去に“選ばなかった道”、人生の岐路でもしも別の選択をしていたら、たどったであろう人生なのかもしれない。二手に分かれた道の一方を選ぶことの難しさは誰もが経験し、人生を振り返った時、あの時の選択は正しかったのであろうか、とふとした瞬間に立ち止まるものだ。サリー・ポッター監督は、レオの物語を通して、観客ひとりひとりに複雑で神秘的な“選ばなかった人生”に思いを馳せ、これからの人生に光を見出してほしいと語っている。



## 難役に挑んだ、 ハビエル・バルデムとエル・ファニング 父娘役で豪華初共演!

レオ役は、圧倒的な存在感で観るものを引き付けて離さないオスカー俳優ハビエル・バルデム（『DUNE/デューン 砂の惑星』『ノーカントリー』）、娘モリーをイノセントな魅力を放ちながらも確かな演技力で数多の実力派監督と組んできた人気女優エル・ファニング（『マレフィセント』シリーズ）が演じ、ついに父娘役で初共演を果たした。その他、ローラ・リニー（『ハドソン川の奇跡』『ラブ・アクチュアリー』）、サルマ・ハエック（『エターナルズ』『フリーダ』）ら実力派名優が脇を固める。映画の舞台となったのは、多くの人種が混在するニューヨーク、死者の魂を弔う厳かな行事を映像化したメキシコ、青々と美しく輝くギリシャの海……それらのどこか夢幻的な風景は、スクリーンを通して見る者に臨場感と感動を焼き付ける。

2022.2.25(金) ROADSHOW

ムビチケオンライン券絶賛販売中! ¥1,500(税込)